

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ;

創立： 1985 年 3 月 27 日; RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F;

電話： 059-383-7077; FAX: 059-383-0501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; https://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場： 鈴鹿商工会議所 別館 1F 会議室; 例会日： 火曜日; 例会食事： 12: 00; 例会： 12: 30-13: 30;

UNITE

FOR

GOOD

よいことのために手を取りあおう

2026 年 4 月 21 日(火)第 1827 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 別館 1F 会議室

開始： 12: 30 終了： 13: 30

例会進行： 服部高宣 副 S A A

点鐘： 会長 森 喜代造

ソング： それでこそロータリー

ソングリーダー： 川戸広樹会員

会長挨拶

森 喜代造 会長



皆さんこんにちは。今日 4 月 21 日は終戦一年後の昭和 21 年 4 月 21 日にプロ野球が復活した日でございます。

先週、北海道で宿泊した時、テレビでプロ野球を見てますと、本拠地の日本ハムしかやってい

ないということで、また、セリーグの試合も観たことがないと、ホテルの人がゆうておりました。

また、巨人や中日は知っているけど「試合はまだ観たことがないですわ」と、ゆうておりました。

さて、先般の米山記念奨学事業報告が途中でしたので、一部報告をさせていただきます。

米山奨学会の財源はご承知のように、全国のロータリー会員からの寄付金であり、毎年全国で約 950 人の私費外国人留学生を採用し、日本のロータリー会員との交流によって将来、日本と世界とを結ぶ架け橋となる人材を育てています。また東京ロータリークラブが 1952 年、日本のロータリーの創始者と呼ばれる、米山梅吉さんの功績を記念して「米山基金」を設立しました。この国際奨学事業が、日本の全ロータリー地区が参加する合同事業へと発展し、今日に至っております。

1952 年は日米間協定による「フルブライト奨学金」が始まった年でもあります。

この奨学金は戦争により、失われた国際間の相互理解を文化や教育の交流を通じて取り戻し、平穏を築こうという考えに基づき設立されました。

戦後の復興の道を歩み始めた当時の日本においても、二度と戦争の悲劇を繰り返さないため

に、国際協力と人材育成の必要性を多くの人々が感じていました。

ロータリー米山記念奨学事業もまた、日本で学ぶ外国人留学生が平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くことを目的に始まったのでございます。

今後においても、米山記念奨学事業が継続されますようご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

柴田友美 幹事



1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ 例会変更のお知らせ

亀山RC：2026年 4月20日(月) 会場
都合のため和風レストラン 関本陣
4月27日(月) 特別休会
5月 4日(月) 法定休日
5月11日(月)・18日(月)・25日(月)
会場都合のためロータリー事務所

2. 本日例会終了後、第12回理事、役員会を事務局において開催いたします。関係者はお参集ください。

委員会報告



**5月26日(火) 深谷公園 環境整備の例会
案内・・・伊藤義一社会奉仕委員長**

出席報告 江藤隆仁 出席委員長

正会員23名中11名出席 出席率61.11%

ニコニコボックス報告



藤野恵子 親睦・家族委員長

敬称略・順不同

※多額

※森 喜代造：本日もよろしくお願ひします。

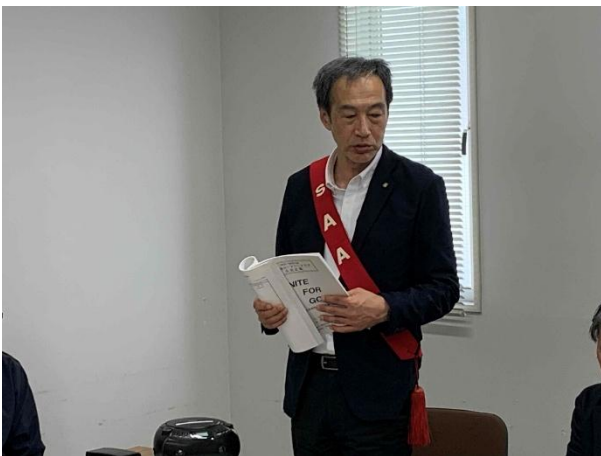
野間芳実：奨学金に少々。

本日のプログラム

「クラブ協議会」

今期事業報告・次期事業計画について





現・次期会長・幹事・委員長

会報発行担当：江藤隆仁